

Information_5

先月から年度が新しくなり新学期、新生活と暮らしが変わった方は張り切りすぎて疲れてはいませんか？今回は春になり新しく家族を迎えた方へ、今からぜひ知っておいて欲しい2つのマナーについてのお話です。

マナーを守って安全な暮らしへ

動物たちとお散歩する時、お出かけする時、お互いに楽しく過ごしたいですね。しかし、外に出るということは事故やトラブルの不安も考えなければいけません。そこで、一緒に過ごす時間を楽しくするためのマナーについてまとめました。

動物	安全な暮らしに繋がるマナー	自由な状態による危険
犬	<ul style="list-style-type: none">・放し飼いにしない・首輪、または胴輪にリードをつける・キャリーケースに入れる（すぐにリードがつけられるよう首輪をつけておくと、飛び出しや脱走防止になって便利です）	<ul style="list-style-type: none">・道路への飛び出しによる交通事故・動物どうしのケンカ、それによる飼主様どうしのトラブル
猫	<ul style="list-style-type: none">・キャリーケース、または洗濯ネットに入れる（急な物音に驚いて飛び上がったり、逃げたりしないようにどちらかがあると安心です）	<ul style="list-style-type: none">・他動物、飼主様の咬傷事故など

☆ウサギ、ハムスター、モルモット、フェレット、鳥類、小動物は飛び出さないようフタのついた専用のカゴに入れて連れて行きましょう。

お散歩時の排泄マナー

古くから共に生活を送ってきた犬は、動物の中でも特に人と触れ合う機会が多いですよ。雨、風、雪も関係なく毎日お散歩へ行かれる方も多いかと思います。これからお散歩デビューする子へ向けて、お散歩マナーについていくつかあげましたので、ぜひご参考にしてください。

○お散歩グッズを用意しましょう！

中に入れるものは、便を持ち帰るためのスコップやビニール袋・レジ袋、給水や尿の跡を消す目的で使えるお水などがあると便利です。ひとまとめにしておく、飼主様の準備の手間がなくなり、愛犬との散歩もスムーズなものになります。

○便は持ち帰りましょう

なぜ便を持ち帰るのかですが、放置しておくことで他の動物が舐めたり食べたりした場合、病気の感染源になってしまう可能性があるからです。また、感染症の中では動物間だけでなく人にうつる病気もあります。身近な感染を防ぐには、そのままにしておかず飼主様が片付ける意識を持つことが大切です。

場面・場所に合わせたマナー

マナーはどれが正解というものではなくその場所、場面によって違ってくるものです。多くの人が集まる中で動物どうしの相性、飼主様どうしの気配りも大切ですが、周りには動物が苦手と思う方もいます。ぜひ外や公共施設でのマナーに目を向けて、新しく迎えた動物たちと楽しい日々を過ごしてくださいね。